

① 機種

(BL認定番号 BLBS012126)

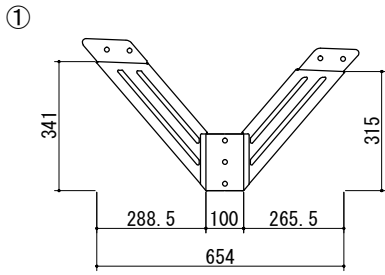
No.	機種	間口 (柱ピッチ)	奥行 (屋根寸法)	収納台数	積雪強度
1	BYX-25	2520mm	2,000mm	6台	1200N/m ² ※安全のため、60cm以上、 積もらないように雪降ろしをしてください。
2	BYX-29	2940mm		7台	
3	BYX-33	3360mm		8台	
4	BYX-25L-2	5040mm		12台	
5	BYX-29L-2	5880mm		14台	
6	BYX-33L-2	6720mm		16台	
7	BYX-25L	N×2520mm		N×6台	
8	BYX-29L	N×2940mm		N×7台	
9	BYX-33L	N×3360mm		N×8台	

(N:連続数)

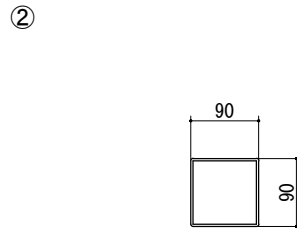
② 主要部材仕様

品番	主要部材	材質	材質記号(JIS番号)	呼び厚さ(mm)
①	プレート	溶融亜鉛めっき鋼板	SGHC F12(JIS G 3302)	2.3
②	柱	一般構造用角形鋼管	STKR400 F12(JIS G 3466)	2.3
③	梁	〃	STKR400 PZ(JIS G 3466)	2.3
④	母屋	溶融亜鉛めっき鋼板	SGHC F12(JIS G 3302)	1.6
⑤	母屋取付板	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板	SZAH400 Y10(JIS G 3317)	2.3
⑥	屋根パネル	〃	SZACC Y10(JIS G 3317)	0.5
⑦	妻板	〃	〃	0.7
⑧	鼻隠し	〃	〃	0.7

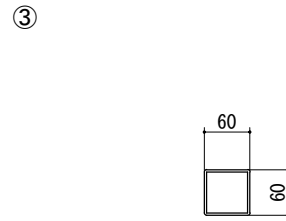
③ 主要部材断面



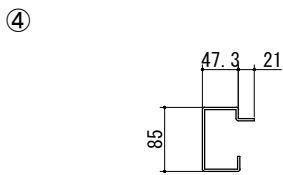
プレート t=2.3



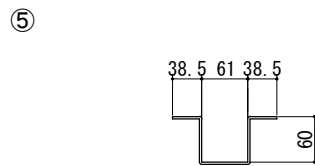
柱 t=2.3



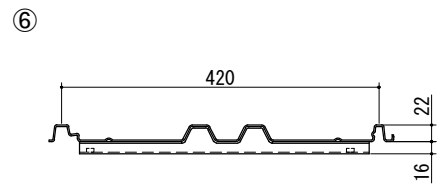
梁 t=2.3



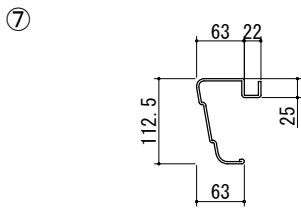
母屋 t=1.6



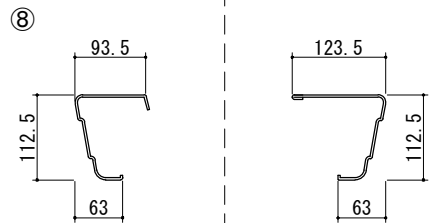
母屋取付板 t=2.3



屋根パネル t=0.5



妻板 t=0.7



鼻隠し前 t=0.7

鼻隠し後 t=0.7

④ その他の部品仕様

部 品 名	材 質	表面処理・色
ボ ル ト	冷間圧造用炭素鋼線材 (SWRCH 10R相当)	電気亜鉛めっき Ep-Fe/Zn8(三価)+ZECコート またはEp-Fe/Zn[4-C2]
ナ ッ ト		電気亜鉛めっき Ep-Fe/Zn8(三価)+ZECコート
ボルトキャップ	AES樹脂	シャドーグレー(N5.25)
妻板キャップ		シャドーグレー(N5.25)
梁キャップ		ミストグレー(N7)

⑤ 表面処理及び塗装

- 塗装する素地は下地処理をするものとし、脱脂、水洗工程を経て化成処理をしております。
- 塗装は高耐候粉体ポリエステル樹脂を使用し、静電塗装後熱風乾燥炉にて焼付けます。
- 膜厚及び塗装色は下表に示す通りです。

塗装部品	膜厚		塗装色	マンセル番号
	屋外面	屋内面		
プレート	40 μ m以上	—	ミストグレー	N7
柱	〃	—		
梁	〃	—		
母屋	〃	—		
母屋取付板	〃	—		
屋根パネル	〃	—		
妻板・鼻隠し	〃	—	シャドーグレー	N5.25

⑥ 耐久性

(1)	硬 さ 試 験	硬度Hの鉛筆引っかき試験(JIS K 5600)に耐えること。
(2)	付 着 性 試 験	100/100基盤目試験(JIS S 1031)に耐えること。
(3)	耐 お も り 落 下 性 試 験	撃芯直径12.7mmに300mmの高さから500gのおもりを落とす耐おもり落下性試験(JIS K 5600)に耐えること。
(4)	耐 塩 水 性 試 験	約20℃の3%の塩水に100時間浸す耐塩水性試験(JIS S 1031)に耐えること。
(5)	耐 食 性 試 験	5%の塩水噴霧試験法(JIS Z 2371)に500時間耐えること。
(6)	耐 候 性 試 験	サンシャインウェザーメーターによる促進暴露試験(JIS A 1415)で300時間の照射に耐えること。 または、キセノンランプ法による促進暴露試験(JIS K 5600)で300時間の照射に耐えること。

⑦ 不燃認定番号

塗装鋼板はすべて不燃材料(不燃材料認定番号NM-4113-2およびNM-5380)です。